

平成 22 年度環境影響評価研修のご案内

環境影響評価における調査・予測・評価の実施に当たっては、幅広い知識と技術を兼ね備えた実務者の育成、確保を図ることが重要です。このたび、環境影響評価実務に携わる方を対象として、技術基盤の強化を目的に、環境影響評価研修を実施しますので、ご案内いたします。

今年度の研修は、下記の3テーマの講義と意見交換会を盛り込んだカリキュラムにて仙台、東京、大阪、福岡の4会場で実施します。

【研修テーマ】

- ・ 環境影響評価制度の最近の動向
- ・ 温暖化対策等の環境保全上の課題に関する技術手法
- ・ 生物多様性保全に関する技術手法
- ・ 環境アセスメントにおけるコミュニケーションの役割(意見交換会)

【開催日時・場所】

- ① 仙台会場:平成 23 年 2 月 9 日(水) 戦災復興記念館 5 階
- ② 東京会場:平成 23 年 2 月 8 日(火) 砂防会館別館 3 階
- ③ 大阪会場:平成 23 年 3 月 3 日(木) 新大阪丸ビル新館 6 階
- ④ 福岡会場:平成 23 年 2 月 3 日(木) パピオン24 2 階

- 研修対象 : 民間のコンサルタント、調査会社、地方公共団体等行政機関において環境影響評価の実務に携わる方(各会場 50 名程度)
- 申込方法 : 別添の申込書に必要事項を記入して、メール又は FAX でお申込下さい。

【申込締め切り日】

仙台会場:平成 23 年 2 月 2 日(水)

東京会場:平成 23 年 2 月 1 日(火)

大阪会場:平成 23 年 2 月 24 日(木)

福岡会場:平成 23 年 1 月 27 日(木)

申込先 :

(社)日本環境アセスメント協会
研修担当宛

E-mail: JEAS@JEAS.org

TEL: 03-3230-3583

FAX: 03-3230-3876

- 受講者の決定 : 受講決定者にはメール又は FAX で連絡します。
(受講者が定員を超える場合は、各法人1名を先着順に決定することもあります。)
- 受講費用 : 無料
- 前年度までに実施した研修の内容、実施結果及びテキスト等については、環境省のホームページ「アセス支援ネット (<http://www.env.go.jp/policy/assess/9kensyu.html>)」にて閲覧可能ですので、研修の参考としてください。

主催 : 環境省

事務局 : (社) 日本環境アセスメント協会

大阪会場 平成23年 3月 3日 (木) 受付開始10:00

【開催場所】 新大阪丸ビル別館 6階609号室
大阪市東淀川区東中島1-18-27 TEL 06-6320-6000

カリキュラム

- ・ 10:30~10:40 カリキュラムの説明
- ・ 10:40~12:00 温暖化対策等の環境保全上の課題に関する技術手法
横浜国立大学教授 中村 文彦 氏
- ・ 13:00~14:20 環境影響評価制度の最近の動向
法政大学教授 田中 充 氏
- ・ 14:30~15:50 生物多様性保全に関する技術手法
大阪府立大学教授 谷田 一三 氏
- ・ 16:00~18:00 環境アセスメントにおけるコミュニケーション (意見交換会)
協会研修委員

会場位置図



新大阪駅東口より150m

福岡会場 平成23年 2月 3日 (木) 受付開始 10:00

【開催場所】 パピオン24 2階14号会議室
福岡市博多区千代1-17-1 TEL 092-633-2222

カリキュラム

- ・ 10:30~10:40 カリキュラムの説明
- ・ 10:40~12:00 環境影響評価制度の最近の動向
福岡大学教授 浅野 直人 氏
- ・ 13:00~14:20 生物多様性保全に関する技術手法
九州大学教授 島谷 幸宏 氏
- ・ 14:30~15:50 温暖化対策等の環境保全上の課題に関する技術手法
環境アセスメント学会理事
沖山 文敏 氏
- ・ 16:00~18:00 環境アセスメントにおけるコミュニケーション (意見交換会)
協会研修委員

会場位置図



地下鉄「千代県庁口」・4番出口と直結

